

# 県議会だより いしかわ

第24号

## 県議会議場で 「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭 2018」をプレ体験

1月30日の定例会開会を前に、「オーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)」による演奏が議場であり、傍聴者をはじめ多くの方がその美しいメロディーに耳を傾けました。

4月28日から5月5日にかけて開催される「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭2018」でテーマとなるモーツァルトの世界を一足先に体験する形で、歌劇「フィガロの結婚」、「魔笛」などから4曲が演奏されました。

美しいクラシックの音色で幕を開けた第1回定例会の様子は中面で紹介しています。ぜひご覧ください。



今号の  
トピックス

- Close Up  
平成30年第1回定例会
- 特別委員会 平成29年度活動レポート

# 18日間にわたり開催 県政の課題や 見通しを問う論戦を展開

1月30日から2月16日までの18日間、「平成30年第1回石川県議会定例会」を開催しました。会期中は、本会議における会派の代表による代表質問やそれぞれの議員による一般質問をはじめ、各常任委員会を開催し、県政の課題などについて、論戦を展開しました。

## 会期日程

- 1月30日(火) 開会
- 2月1日(木) 代表質問
- 5日(月) 一般質問
- 7日(水) 一般質問
- 8日(木) 一般質問
- 13日(火) 予算委員会
- 14日(水) 4 常任委員会  
予算委員会(採決)
- 16日(金) 採決・閉会

## 質問者

- 代表質問 (2月1日)**
- 下沢 佳充 (自由民主党) 盛本 芳久 (未来石川)
- 一般質問 (2月5日)**
- 平蔵 豊志 (自由民主党) 増江 啓 (公明党)  
藤井 義弘 (自由民主党) 一川 政之 (未来石川)  
不破 大仁 (自由民主党) 八田 知子 (自由民主党)
- 一般質問 (2月7日)**
- 富瀬 永 (未来石川) 安居 知世 (自由民主党)  
徳野 光春 (自由民主党) 佐藤 正幸 (日本共産党)  
室谷 弘幸 (自由民主党)
- 一般質問 (2月8日)**
- 横山 隆也 (自由民主党) 田中 哲也 (自由民主党)  
沖津 千万人 (自由民主党) 車 幸弘 (自由民主党)  
中村 勲 (自由民主党)
- 予算委員会 (2月13日)**
- 福村 章 (自由民主党) 金原 博 (未来石川)  
谷内 律夫 (公明党) 和田内 幸三 (自由民主党)  
紐野 義昭 (自由民主党) 佐藤 正幸 (日本共産党)  
本吉 浄与 (未来石川) 田中 敬人 (自由民主党)  
善田 善彦 (自由民主党)



日程や議事進行に関する  
ことは、議会運営  
委員会で話し合います。

## COLUMN

### 定例会中の本会議と常任委員会

年4回の定例会では、本会議と常任委員会を必ず開催しています。平成30年第1回定例会における議員1人あたりの質問時間は、代表質問で自由民主党が40分、未来石川が30分、一般質問で20分と決められています。

また、県議会には、常任委員会として、行政部局の所管事項を審査する委員会(総務企画県民委員会・厚生文教委員会・環境農林建設委員会・商工観光公安委員会)と、県予算に関することを審査する予算委員会が設置されています。予算委員会は議場で開催され、議員1人あたりの質問時間(答弁を含む)は、30分とされています。

第1回定例会では、本会議と予算委員会を合わせて27人の議員が登場し、のべ17時間(答弁を含む)あまりにわたり質問を行いました。

### 定例会の仕組み



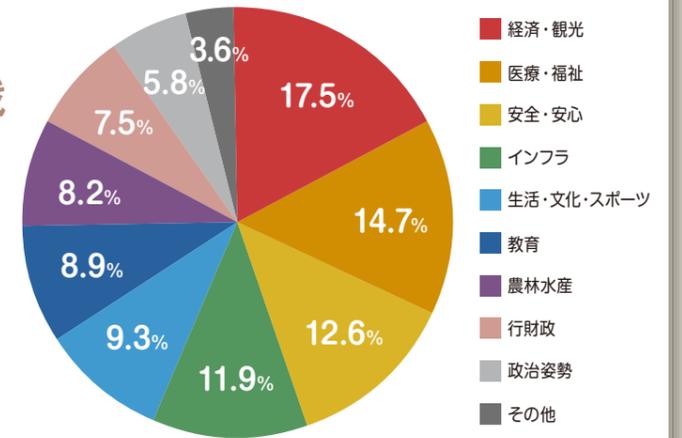
## データで見る本会議・予算委員会

### 経済・観光や医療・福祉、安全・安心など他分野にわたる論戦

平成30年第1回定例会の会期中に、計429問の質問が行われ、これを分類すると、右の円グラフの結果となりました。

主な内訳としては、質問が最も多かった経済・観光分野では「人手不足対策」や「伝統産業の活性化」、2番目の医療・福祉分野では「少子化対策」や「介護福祉人材の確保」、3番目の安全・安心分野では「雪害対策」や「交通安全対策」でした。

このほか、北陸新幹線の金沢以西開業に向けた取り組みや、能登立国1300年を契機とした振興策など、多岐にわたる論戦を展開しました。



## Pick Up

### 人材の確保・活用に向けて

- Q** 需要があるにも関わらず、人材不足が原因で企業業績が悪化することがないように、人材の確保・活用に取り組む必要があるのではないかと。
- A** 人材不足の解消は一朝一夕に解決できるものではないが、企業の人材確保につながるため、三大都市圏における学生と企業の交流会により地元出身者のUターン就職を促進するほか、セミナー等の開催により、女性や高齢者の求人と求職のミスマッチ解消に向けた取り組みに努めている。

### 教職員の長時間労働改善に向けて

- Q** 教職員の長時間労働については、社会全体で問題意識を共有し、早急に取り組むを進めるべきではないかと。
- A** 教職員が心身の健康を保ちながら教材研究や授業準備、子供と真摯に向き合う時間を十分に確保できるよう、引き続き、国に定数の改善を求めていくとともに、国の動きを待つだけでなく、県教委、市町教委、学校現場がそれぞれできることから改善を進めていくため、多忙化改善推進協議会において今後の取組方針をまとめるべく、協議を進めているところである。

### 安定した除雪体制に向けて

- Q** 地域の道路除雪を担っている建設会社が事業を継続していくために、除雪業者の業務受託環境の改善を研究する必要があると思うが、今後どのように取り組んでいくのか。
- A** 冬期における県民の生活や産業活動を支えるためには、安定した除雪体制づくりが重要と考えており、民間業者が除雪機械を保有しやすいよう、稼働時間が少ない暖冬時においても、保険や税金、車検整備費等の固定費を支払ったり、数社で構成する企業体と複数路線を一括契約し、除雪機械やオペレータを融通する、いわゆるブロック除雪に取り組んでいる。今後とも、他県の事例も参考にしながら、安定した除雪体制の維持に取り組んでいきたい。



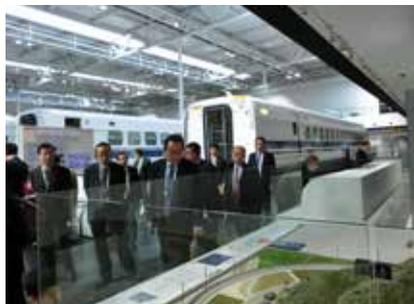
県議会定例会・委員会での質問内容は、  
県議会ホームページや議会図書室でご覧いただけます。

※県議会ホームページは「石川県議会」と検索してください。  
スマートフォンやタブレット型端末でもご利用いただけます。



# 特別委員会 平成29年度活動レポート

特定の事項について専門的に調査する必要がある場合に設置される特別委員会。  
現在、3つの特別委員会が設置されており、平成29年度の取り組みについてレポートします。



新たな都市の魅力向上について調査  
(愛知県：リニア・鉄道館)

## 地方創生・新幹線対策特別委員会

### 新幹線開業効果の持続発展・全県波及に向けて

地方創生・新幹線対策特別委員会では、人口減少対策、地域活力の維持・向上、新幹線の整備などを主要なテーマとして議論しています。平成29年度は、北陸新幹線開業後の現況、労働力確保に向けた取り組み、県外高等教育機関を卒業した石川県出身者の県内定着に向けた対応についてたどりました。また、いしかわ創生総合戦略の確実な実行、北陸新幹線敦賀以西の早期着工と敦賀延伸後の在来線特急の利便性確保についても議論しました。



自動書庫システムが設置されている図書館を調査  
(奈良県立図書館情報館)

## 文化スポーツ・健康対策特別委員会

### 文化振興とスポーツ活動の推進、県民の健康増進に向けて

文化スポーツ・健康対策特別委員会では、石川県の優れた文化の振興や、スポーツ活動の推進、県民の健康増進に向けた取り組みなどを議論しています。平成29年度は、いしかわ県民文化振興基金に基づく文化事業の取り組み状況や新県立図書館の整備方針、本県スポーツの競技力向上に向けた取り組みや県立体育施設の整備、いしかわ健康フロンティア戦略に基づく県民の健康増進に向けた取り組みについて議論を重ねました。また、2020年に開催を控えた東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、事前合宿の誘致に一層積極的に取り組むよう求めました。



長崎港松が枝国際ターミナルを調査

## 観光・交流・海外対策特別委員会

### 地域資源に磨きをかけ、国内外からの交流人口の拡大や産業振興の促進を

観光・交流・海外対策特別委員会は、観光及び交流の促進や交流・交通基盤の整備、海外戦略に関する事項について議論しています。平成29年度は、国内・海外誘客に係る取り組み状況をはじめ、クルーズ船の誘致促進やそれに伴う金沢港機能強化の方向性、県内企業の海外での販路開拓支援、小松空港及びのと里山空港のさらなる利用促進等について幅広く取り上げました。また、北陸新幹線を活用した観光誘客はもとより、石川県の独自性や優位性を発揮した積極的な事業展開を図るため、部局横断で取り組みを進めるよう求めました。

県議会の活動を伝える広報紙

# 県議会 だより

第24号

編集・発行 / 石川県議会 (年4回発行)  
平成30年3月31日発行

## 県議会の傍聴や見学ができます！

●お問い合わせ 石川県議会事務局企画調査課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL 076(225)1036 FAX 076(225)1037

石川県議会ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/gikai/>

石川県議会

検索

県議会に対する  
ご意見・ご提言を  
お寄せください。

県議会では、県民の声を取り入れた運営に力を注いでいます。ご意見やご提言は、下記のE-mailからもお送りいただけます。ぜひ皆さまの思いを、県議会にお伝え願います。



メールアドレス

[gikai@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:gikai@pref.ishikawa.lg.jp)